

【建通新聞】

<2017年 5月24日(水)掲載>

## ●構造調査コンサルティング協会

構造調査コンサルティング協会(秋山友昭会長)は19日、都内で第16期の通常総会を開き、各種講習会の開催、構造物評定業務の強化などを柱とする事業計画を決めた。

あいさつに立った秋山会長=写真=は「昨年度に引き続き、さまざまな状況に対応できる技術者を育てられるよ

うな体制を整えたい」と話した。総会后、関東学院大学名誉教授の榎谷栄次氏が「耐震改修の現状と既設鉄骨構造物に対する新しい補強方法」と題した記念講演を行った。



【建設経済新聞】

<2017年 5月31日(水)掲載>

### ◇構造調査◇

#### 役員改選で

#### 秋山会長が続投

一般社団法人構造調査コンサルティング協会(秋山友昭会長)は5月19日、市ヶ谷のアルカディア市ヶ谷・私学会館で平成29年度総会を開催した。

総会は、講演・技術発表会との2部構成で行われ、役員改選で秋山友昭会長の再選が満場一致で可決された。

総会後の懇親会で挨拶に立った秋山会長は「会員の増強も順調に推移し、渋谷区から調査評定業務を受託するなど

業務範囲も拡大している。今後、建築構造調査士などの人材育成、震災に備えた耐震診断、構造物評定の普及に取り組みでいきたい」と抱負を語り、会員に向け協力を要請した。

懇親会の中、尾崎専務理事から360立体写真や3D動画・3Dスキャナーによる渋谷区発注の調査業務の内容と成果が発表された。



秋山会長